

「雪のことをもっと知ろう！」



雪は天からの手紙

雪を見ると高い空の温度がわかる？

12月にはいいよいよ寒くなってきましたね。北のほうでは雪が降ったとのニュースもありましたね。冬の足音が福岡にも近づいているようです。

空から降ってきたばかりの雪をよーく見てみると、下の写真のようにいろいろな形をしていることがわかります。これを雪の結晶といいます。

雪ができる高い空の温度やしめりぐあい(湿度)によって、雪の結晶がどのような形になるかが決まります。このため、雪の結晶の形を見ると、高い空の温度やしめりぐあいがわかります。つまり雪が高い空の温度などを教えてくれるのです。

このことから、昔の天気博士は「雪は天から送られた手紙である」という言葉を残しています。みなさんも天からの手紙を受け取ってみませんか。

※雪の結晶はそのままでも見ることはできますが、虫眼鏡や顕微鏡を使ったり、カメラで写真をとって拡大したりするときれいに見ることができます。



雪が降る日や寒い日に気をつけること

おやくそく

- 雪が積もっている道や凍った道は気をつけて歩きましょう。
雪が融けた後にもう一度凍った場所や、凍りやすい橋の上は特に注意が必要です。
- 寒いからといってポケットに手を入れて歩くと、すべて転んだとき大きなケガにつながります。
雪が降るような寒い日には、手袋をして、ポケットに手を入れないで歩きましょう。
- 自転車はすべて転びやすいので、乗らないようにしましょう。
- 車がスリップするかもしれないので、車から離れて歩きましょう。



<先生方へ> 10分間、防災について考えてみませんか
「10分で防災」とは、ホームルームや帰りの会などの短い時間で、命を守る防災を学習するプログラムです。
流れは「(その1)自分で考える。(その2)みんなで話し合う。(その3)みんなに発表する。」です。
災害は毎年どこかで発生しています。ニュースを見聞きしたときなどに、災害を自分のこととして考える「きっかけ」となることを期待しています。

考えてみよう！
明日朝、雪が積もるようです。どんな準備やどんな行動をしますか？

準備や行動
ここに色々書いてください！



2018年 平成30年 12月5日 水曜日

福岡管区气象台 〒810-0052
防災調査課 福岡市中央区大濠 1-2-36

電話 092-725-3614 (記事)
092-725-3600 (天気相談所)

メール fk-kanku@met.kishou.go.jp
(ご意見・ご要望はこちらまで)

<<お天気Q&A>>

Q: 雪の深さはどうやって計っているのですか？

A: 地面に降り積もった雪の深さは人がものさしを使って計っています。
また、气象台では下の写真のような「積雪計」という機械を使って、積もった雪の深さを計っています。



気象情報へのアクセス

パソコン・スマホから

福岡管区 気象情報

パソコン・スマホから

福岡管区 10分で防災